

事前評価チェックシート

計画の名称： 東海道本通り線等地区における街なみ環境の向上

| 事前評価 | チェック欄 |
|--|-------|
| I. 目標の妥当性 | |
| ①上位計画との整合性が確保されている。(計画名：平塚市総合計画、平塚市都市マスタープラン) | ○ |
| I. 目標の妥当性 | |
| ②景観形成を図るべき地域として位置づけられている。(平塚市景観計画 景観重点区域「歴史軸」) | ○ |
| I. 目標の妥当性 | |
| ③地域の現状分析が適切になされている。 | ○ |
| I. 目標の妥当性 | |
| ④地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。 | ○ |
| II. 計画の効果・効率性 | |
| ①整備計画の目標と定量的指標(数値目標)の整合性が確保されている。 | ○ |
| II. 計画の効果・効率性 | |
| ②指標・数値目標が明瞭なものとなっている。 | ○ |
| II. 計画の効果・効率性 | |
| ③目標と事業内容の整合性が確保されている。 | ○ |
| II. 計画の効果・効率性 | |
| ④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性がある。 | ○ |
| III. 計画の実現可能性 | |
| ①円滑な事業執行の環境 1) 計画について住民等との合意形成ができている。 | ○ |
| III. 計画の実現可能性 | |
| ①円滑な事業執行の環境 2) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。 | ○ |
| III. 計画の実現可能性 | |
| ②地元の機運 1) 事業推進に向けた地域の機運が醸成されている。 | |
| III. 計画の実現可能性 | |
| ②地元の機運 2) 地域の活動・関連事業との連携による事業効果発現の確実性がある。 | |
| III. 計画の実現可能性 | |
| ③計画期間中の計画管理を実施する予定である。 | ○ |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |